

＊ゆうゆう組の一年間＊

身の回りの様々なことに挑戦する意欲とともに、その為の力もついてくる時期です。出来た喜びは自信に繋がり、世界が広がっていきます。手伝おうとすると「自分で!!」と怒ったり、「やって～」と甘えたりと、まだまだ自立と甘えの間を激しく揺れ動く時期でもあります。その自己主張は『自立』に向かう一歩と考え、ご家庭と共に受け止めていきたいと思います。また、友だちと交流して楽しんだ経験は、友だちのことを好きになるという気持ちを育てていきます。とはいえ、友だちとの関わりの中には楽しいだけでなくトラブルや葛藤など色々な経験や体験もあり、その中で自己をコントロールすることも覚えていきます。保育者が仲立ちとなって気持ちを言葉にして代弁したり、時には見守ったりしながらお互いの気持ちを表現できるよう配慮していきたいと思います。

★生活では・・・

一人ひとりの発達を捉え、早くできることよりも、丁寧に確実に生活習慣を身につけることを目標とします。秋頃まで、日中活動はねこグループと、いぬグループの2グループに分かれて少人数で行います。



★遊びでは・・・

安全を第一に考えながら、子どもたちの好奇心を満たせる環境を用意して、色々な経験が出来るようにしていきます。運動遊び、新聞遊び、フルーツバスケット、イス取りゲーム等様々な遊びを楽しみたいと思います。

★食事について・・・

ナーサリーつづきでは、箸の使用は3歳児クラスから始まります。その前段階として、スプーン、フォークの正しい持ち方や、食器に手を添えて食べること、一口量が分かってすくえているか等をポイントに、楽しく美味しく食べることを伝えていきます。その他、肘はついていないか、姿勢よく座れているか等の食事マナーについても丁寧に伝えていきたいと思いますので、ご家庭でも気にかけて頂きますようお願いいたします。

★排泄について・・・

トイレトレーニングについては、個々の発達に応じてお子さまの排尿間隔を把握しながら進めていきたいと思います。排尿間隔が安定し、トイレでの排尿が増えたら個別にお声掛けしますので、トレーニングパンツのご用意をお願いします。年明け頃からは、男の子は立ち便器の使用、女の子は使用するトイレトペーパーの適量を知り、自分で拭く経験をしていきます。

